

# 稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



そぶえイチョウ黄葉まつりにて



# 新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

令和初の輝かしい新春を迎え会員の皆様へ心からお喜び申し上げます。

稲沢市観光協会は、発足以来14年目を迎え稲沢市の観光事業推進につきまして関係者一同懸命に取り組んでいただいております。その間会員皆様方の方ならぬ御協力と御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年3月の「いなざわ梅まつり」に始まり11月の「そぶえイチョウ黄葉まつり」に至る各季節に応じた稲沢の特色を生かした行事には、市内外から大勢の方々を訪れ、稲沢の自然を楽しんでいただきました。

稲沢市の特産物を紹介する事業としては、「地産地消おしゃれな料理教室パート10」の開催や各イベントにおいて会員菓子店の協力を得て稲沢市の銘菓等を販売していただいております。

10月から実施いたしました「おすすめグルメシールラリー」では、稲沢の味を楽しんでいただける味わいとおもてなしのお店を紹介し、観光とグルメ情報を市内外に発信しましたところ、多くの方々に参加していただくことができました。

さらに、今年度で3年目を迎える愛知DCキャンペーンに協力し観光客の誘客に取り組み、「そぶえイチョウ黄葉

まつり」では関東や関西方面を中心に県内外から多くの観光バスツアー客を呼び込むことができ、それらのお客様に対する観光ボランティアガイドでも大きな実績を得ることができました。多くの来訪者に感動と美しい思い出を持って帰っていただくことができたことと自負しております。

こうした実績を踏まえ、今後ともさらに研鑽を深めより良いおもてなしができるよう努力を重ねる覚悟でございます。

また昨年度から稲沢市と協力して進めております「いなざわ観光まちづくりラボ事業」を通じて、市民の方々と協力して観光まちづくりと地域の魅力創出につなげていきたいと考えております。

今年は東京オリンピック開催の年でもあり多くの外国人観光客の来日が予想されます。各種イベントでの外国人観光客の受け入れにも積極的に取り組むとともに、関係機関との連携強化に努め、「第14回いなざわ梅まつり」の開催をはじめ、観光資源の発掘、情報発信機能の充実を図りながら、多くの皆様にお越しいただけるよう努力してまいります。

会員の方々を始め、市民の皆様の御支援と御協力をより多くお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。



稲沢市観光協会 会長

山田 信行

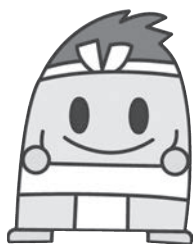


稲沢市のキャッチコピー



稲沢市長

加藤 錠司郎



©稲沢市 いなっぴー

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、お健やかに清々しい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また平素より、市政の各般にわたりまして、御支援と御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

稲沢市観光協会は平成18年の設立以来、本市の観光振興の推進母体として御活躍いただいております。毎年3月に愛知県植木センターにて開催され、初春の風物詩として親しまれています「いなざわ梅まつり」をはじめ、グッズ販売を含むいなっぴーの活動事業、近年は「稲沢市観光まちづくりビジョン（第2次稲沢市観光基本計画）」に基づき本市が進める観光まちづくりの推進主体として『いなざわ観光まちづくりラボ』の運営業務にも携わっていただいております。また、年間を通し、四季を感じることができる「祭り」や多くの来場者が訪れる各種イベントなどで観光PRに努めていただき、観光ボランティアの皆さんには、機会あるごとに丁寧なご案内ときめ細かな配慮、稲沢市キャンペーン・レディーの皆さんには、明るく元気に稲沢市をPRしていただくなど、来場者におもてなしの精神で接していただいておりますことに深く感謝いたします。

観光を取り巻く環境は、訪日外国人旅行者数の増加や旅行スタイルの多様化、人々のニーズの移り変わりなどによって目まぐるしく変化をしております。今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年となります。本市では当大会におけるギリシャ共和国のホストタウンに登録されたことを契機に、市内の企業・団体等の皆様の御協力も得ながら、現在様々な交流事業を進めております。観光事業の推進は人と人との交流を生み、地域を活性化するものでありますので、海外から多くの方々を訪れることが見込まれますこの年を、本市の魅力を国内外に広く発信する絶好の機会と捉え、観光誘客による地域の賑わいと活力あるまちづくりへと繋げていきたいと考えます。稲沢市観光協会には中心的な実施主体として、今後益々の活躍を御期待申し上げます。

『市民が、将来もずっと暮らし続けるまち』、『名古屋圏で働く人が、暮らしの場として憧れるまち』を目指し、観光まちづくりの推進に努めてまいりますので、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、本年が皆様方にとって幸多い良き年となりますよう、心から御祈念申し上げます。年頭の御挨拶といたします。



## 監事

西川 量  
白橋 正樹

南谷 一夫  
山田 福洋

服部 正見  
岩間 福幸

加藤 久昌  
酒井 章治

松岡 進  
伊藤 章昭

林 茂夫  
家田 鐵彦

浅野 博  
川瀬 観隆

表 ひろみ  
山内 晴雄

館 栄二  
福島 俊治

加藤 豪  
大谷 典央

平田 光成  
田島 岑夫

林 敬順  
山脇 敏夫

安藤 之一  
齊藤 敏夫

愛甲 昇寛  
水谷 光宏

白比野 昭光  
由中 稔

眞野 宏男  
山田 信行

加藤 錠司郎

鈴木 純

六鹿 順二

久保田 浩文

## 理事

## 副会長

## 会長

## 名誉会長

## 顧問

# 謹賀新年

稲沢市観光協会 役員名簿  
(一月一日現在)

各種イベントに参加し観光PRと"いなっピーグッズ"や特産品の販売を行い、いずれの会場においても大変好評でした。

INAZAWA

## 稲沢サンドフェスタ



- 期 日／令和元年10月12日(土)・13日(日)
- 場 所／サリオパーク祖父江

今年度第31回稲沢サンドフェスタは、台風19号の影響でイベントが全て中止となりました。イベント開催を楽しみにしていた方も大勢みえたと思いますが、台風接近という事で大変残念でありました。また、準備をしていただいた大勢のスタッフや関係者の皆様大変お疲れ様でした。



INAZAWA

## 稲沢まつり

今年は、19日(土)・20日(日)の二日間開催されましたが、日曜日には天候にも恵まれ来場者は、両日で107,000の人出がありました。

国府宮神社参道の両側では、地元特産品販売などの出店や側道には露店が立ち並びました。また、参道屋外ステージでは、クラ



ウンパフォーマンスステージや騎士竜戦隊リュウソウジャーショーなどのライブが行われ、稲沢中学校会場では、ニュースポーツ体験コーナー、エコ工作などが行われました。

国府宮神社参道では、園児鼓笛隊パレードが行われ、園児の姿を追う両親や祖父母の姿が印象的でした。

- 期 日／令和元年10月19日(土)・20日(日)
- 場 所／国府宮参道、稲沢中学校、名古屋文理大学文化フォーラムほか

名古屋文理大学文化フォーラムでは、徳永ゆうき歌謡ショー、秋の芸術祭・芸能発表会など多彩な催し物が行われました。

観光協会では、観光ボランティアの協力を得て稲沢市の観光PR、「いなっピーグッズ」の販売を行いました。



INAZAWA

## ご当地キャラ博 in 彦根

今年は好天に恵まれ、38都道府県から155体のキャラクターが集まりさまざまなパフォーマンスを繰り広げ来場者を楽しませました。

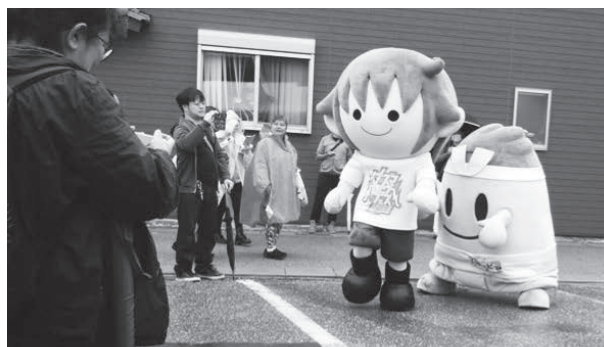
会場内にはキャラクターステージや飲食グルメブースなどが設置され、約85,000人の来場者で賑わいました。

観光協会は、市職員とともに稲沢市をPRするため今年も参加



- 期 日／令和元年10月19日(土)・20日(日)
- 場 所／彦根中心市街地商店街一帯

しました。ステージでは、それぞれのご当地キャラクターが地元のPRを行い「いなっピー」は、多くの来場者との写真撮影にも応じ、人気を博しておりました。また、会場では、稲沢市の観光パンフレットの配布や、「いなっピーグッズ」の販売も行い、稲沢市のPRを行ってきました。



## 第22回そぶえイチョウ黄葉まつり

～日本一の黄金色 眺めてよし、翡翠色の銀杏 食べてよし～

第22回そぶえイチョウ黄葉まつりが、11月23日(土祝)～12月1日(日)の九日間にわたり開催されました。初日の23日(土祝)は、大村愛知県知事をはじめ多くの来賓をお迎えし、オープングセシモノやイベント・アトラクションなど盛り沢山の催し物が開催されました。

今年も、テレビ局、ラジオ局、新聞等の報道関係からイチョウの黄葉や銀杏料理などについて、各種番組等に多く取りあげていただいた影響もあり、県内外から交通手段、イチョウ黄葉の見頃についての問い合わせなども頻繁にありました。期間中、山崎会場に出展された地元飲食組合のお店や物販店では、観光客で賑わい、農家の人も銀杏の販売に追われていました。



祖父江町体育館会場では、環境戦隊スレンジャーショー、大正琴、ハワイアンダンスなどの舞台発表があり、「歌謡ショー」なども開催され大好評でした。

観光協会では、市内外からイチョウ黄葉を見に来て

- 期 日／令和元年11月23日(土祝)～12月1日(日)
- 場 所／山崎会場、祖父江町体育館会場

いただいた観光客の方々に稲沢市の観光ガイドマップ、観光ガイドブック、るるぶ稲沢市などによる観光案内、“いなっピーグッズ”の販売をとおりて稲沢市のPRも行いました。

観光ボランティアの方々もイチョウ散策ガイドに取り組み、ツアー客に大変喜ばれていました。



## いなっピーと一緒に稲沢市のPR活動

いなっピーと一緒に市内外に出かけ、観光パンフレットによる観光PRや特産品の銀杏、いなっピーグッズの販売を行いました。

第14回愛知県市町村対抗駅伝競走大会  
「愛知ふるさと市」

- 期日／令和元年12月7日(土)
- 場所／愛・地球博記念公園
- 出展ブース／40ブース

## 稲沢市キャンペーン・レディーを募集

市の観光事業やイベントなどを、より一層華やかに盛り上げるため、歴史と文化のまちにふさわしい活動的なキャンペーン・レディーを募集します。

募集人員：3名

- 応募資格：①満18歳から満35歳までの女性(未婚・既婚及び市内在住・在勤は問いません。)  
②稲沢市及び観光協会等が実施する各種事業に、令和2年4月1日～令和3年3月31日の間参加できる方  
③お勤めの方は、勤務先の承諾を得た方、未成年の方は、保護者の承諾を得た方  
④他のキャンペーン・レディー等で任期の期間中でない方

応募期間：令和元年12月2日(月)～令和2年1月23日(木)当日消印有効

応募方法：応募用紙に必要事項を記入し、上半身の写真(縦4cm×横3cm程度)1枚を貼付して応募してください。(写真は、最近の3か月以内に一人で撮影したもの。)郵送または、稲沢市観光協会へ持参してください。

申込用紙：稲沢市(本庁、支所、市民センター)及び稲沢市観光協会にあります

面接審査：令和2年2月12日(水)

主な業務：稲沢市観光協会及び稲沢市等が開催するイベント、各種行事のPR活動

任期：令和2年4月1日～令和3年3月31日

- その他：①日当 9,200円  
②交通費、食費は原則として支給しません  
③被服、その他装飾品は貸与します  
④勤務中(指定時間内)の災害は加入保険範囲以内で補償します

問合せ先：稲沢市観光協会 電話 0587-22-1414

## 01 天下の奇祭『国府宮はだか祭』

●令和2年2月6日(木) ●場所/尾張大國霊神社(国府宮神社) TEL0587-23-2121  
 ●交通/名鉄名古屋本線『国府宮駅』から徒歩5分・JR東海道本線『稲沢駅』から徒歩15分

「はだか祭」は、正式名称を「儼追神事(なおいしんじ)」と言います。今から約1240年前、奈良時代の神護景雲元年(767年)称徳天皇が、「全国の国分寺に悪疫退散を祈れ」と勅命を発した際、尾張国司が総社である尾張大國霊神社に於いても祈禱したが、儼追神事となって現在まで伝えられています。

旧暦正月13日、はだか祭が行われる国府宮神社一帯は祭りの興奮に包まれます。

祭りは、42歳と25歳の厄年の男を中心に、尾張一円からサラシのフンドシ、白足袋をつけただけの数千人の裸男が、裸になれない老若男女が厄除けの祈願を込めた布(なおいぎれ)を結び付けた「なおい笹」を、裸男たちが身代わりに捧げて威勢よく拝殿へ駆け込みます。

また、国府宮神社参道では、神男(しんおとこ)に触れて厄を落とそうと数千人のはだか男がもみ合います。




**1**  
 なおいしんじ しめばらたてしき  
**儼追神事(はだか祭) 標柱建式**  
 旧暦正月2日午前9時に行われる標柱建式。「儼追神事」と大書された標柱が楼門前に建てられ、祭りの開幕を告げます。



**2**  
 なおいにん(しんおとこ) せんていしき  
**儼負人(神男) 選定式**  
 午前10時、志願者を儼追殿に集めてその年の神男を選定。神男は三日三晩、儼追殿にこもり祭りの本番にそなえます。



**3**  
 おおかがみもちほうのう  
**大鏡餅奉納**  
 お供えとして奉納される大鏡餅は、なんと50俵どり(約4トン)という巨大な代物。祭りの前日、神男に迎えられ拝殿へ納められます。



**4**  
 なおいしんじ  
**儼追神事(はだか祭)**  
 旧暦正月13日午後3時過ぎ、神男に触れて厄を落とそうとする裸男たちが神男を待ち構えて揉み合う。そこへ神男がとびこみ、祭りはクライマックスを迎えます。



**5**  
 よなおいしんじ  
**夜儼追神事**  
 午前3時、罪穢をつきこんだ土餅を背負った神男が境外へと追い出されます。そして、神男は途中で土餅をすてて帰宅し、神職はこの餅を地中に埋め、罪穢を封じ込めます。



**6**  
 おおかがみもちもちきりはじめ  
**大鏡餅餅切始**  
 旧暦正月14日午前8時からは大鏡餅を切って参拝者に授与。この餅を食べると無病息災で過ごせるとの言い伝えがあり、多くの参拝者が集まります。

### ◆儼追神事関係行事日程表 令和2年(2020)

月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日	月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日
1月26日(日)	午前9時	① なおいしんじしめばらたてしき 儼追神事標柱建式	正月2日	2月5日(水)	午後1時	③ おおかがみもちほうのう 大鏡餅奉納	正月12日
1月26日(日)	午前10時	② なおいにん(しんおとこ)せんていしき 儼負人(神男)選定式	正月2日	2月5日(水)	午後7時	ちょうやしんじ 庁舎神事	正月12日
1月30日(木)	午前9時	おおかがみもちもちめあらい 大鏡餅餅米洗	正月6日	2月6日(木)	午後3時	④ なおいしんじ 儼追神事(はだか祭)	正月13日
1月31日(金)	午前5時	おおかがみもちもちつき 大鏡餅餅搗	正月7日	2月7日(金)	午前3時	⑤ よなおいしんじ 夜儼追神事	正月14日
2月3日(月)	午後5時	なおいにん(しんおとこ)さんろう 儼負人(神男)参籠	正月10日	2月7日(金)	午前8時	⑥ おおかがみもちもちきりはじめ 大鏡餅餅切始	正月14日
2月4日(火)	午前9時	つちもちつきしんじならびにひふしたため 土餅搗神事並秘符認	正月11日	2月10日(月)	午後7時	まといしんじ 的射神事	正月17日
2月4日(火)	午前9時	おおかがみもちちざりつけ 大鏡餅餅付	正月11日	2月16日(日)	午前9時30分	ちやかい なおい茶会	正月20日

## 02 第14回いなざわ梅まつり

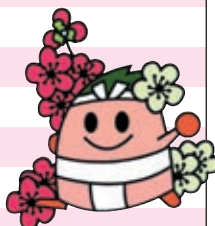
—“みんなでいこまいかあ〜” 稲沢へ!!—

●令和2年3月7日(土)・8日(日) ●AM9:30~PM4:00  
 information ●場所/愛知県植木センター

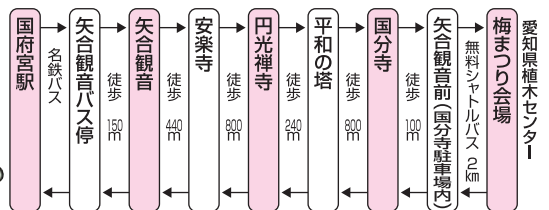
稲沢市は、全国的に植木、苗木の日本4大生産地の一つとして知られており、植木、苗木の研究・研修機関として愛知県植木センターが開設されています。園内には多種多様な樹木が集められており、四季折々に花が咲いております。とりわけ、梅は104種類、200本余りが植栽されており、全国的にも大変貴重な見本園であり開花時期には多数の見学者で賑わいます。

早春に美しい花を咲かせる梅の花を、皆様に堪能していただくため、愛知県植木センターの協力を得まして第14回いなざわ梅まつりを開催します。

イベント内容	日時
写真・俳句大会入賞作品展	3月3日(火)~3月8日(日)
写真コンテスト	3月2日(月)~3月24日(火)まで
俳句大会	3月2日(月)~3月8日(日)
盆梅・お雛様・吊るし雛展	3月4日(水)~3月8日(日)
飲食・抹茶コーナー	3月7日(土)・8日(日)
稲沢市特産品の販売	3月7日(土)・8日(日)
植木・苗木の販売	3月7日(土)・8日(日)
郵便切手販売	3月7日(土)・8日(日)
樹木ウォッチング	3月7日(土)・8日(日)
樹木医による緑化相談	3月7日(土)・8日(日)
愛知県緑化樹木共進会受賞写真展	3月7日(土)・8日(日)
スタンプラリー	3月7日(土)・8日(日)
子供向けコーナー	3月7日(土)・8日(日)
健康相談コーナー	3月7日(土)・8日(日)
消防はしご車体験(雨天中止)	3月7日(土)
史跡 尾張国分寺跡ウォーキングツアー	3月8日(日)
子どもたちによる太鼓演奏	和太鼓 響…3月7日(土)/山崎地藏寺太鼓…3月8日(日)
いなッピーふれあいステージ♪	3月7日(土)・8日(日)
マジカル♡パレード BEACH	3月7日(土)



### いなざわ梅まつりモデルコース いなざわ矢合観音と3ヶ寺めぐり



## 03 へいわさくらまつり

●令和2年4月4日(土)  
 information ●場所/平和町体育館

《イベント》ステージイベント、飲食コーナー、抽選会など平和町には、総延長約2.8kmを桜並木でつないでいる桜ネックレスがあります。

ここでは、八重桜を中心に約60種類の里桜およそ1400本が咲き誇り、3月から4月末まで楽しむことができます。



## 04 稲沢桜まつり

●令和2年4月4日(土)  
 information ●場所/国府宮神社参道一帯

《イベント》写生大会など国府宮神社参道に咲く満開の桜の下で、開かれます。

夜には桜をライトアップし、美しい桜が浮かび上がります。



## 稲沢市観光協会会員を募集しています

会費：法人会員 一口5,000円 以上 / 個人会員 一口1,000円以上

平成18年8月7日に稲沢市観光協会が設立して、はや14年目を迎えようとしています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして、事業も着実に進んでいるところです。

今後、さらに観光都市として、市内外からのお客様へのおもてなしのため、観光施設や特産品など観光資源の整備はもとより、歴史、文化、景観といった地域観光への体験の機会や、情報発信などの拡充が必要です。

そこで、稲沢市の観光振興を図るため、観光協会の組織基盤の強化と活性化のため、多くの会員の募集をいたします。お知り合いなどで未加入の方がお見えになりましたら、是非、会員への勧誘をお願いいたします。